

16. 地域の生活環境について（問45(1)～(17)）

ここでは、「十分に満足」「まあ満足」「どちらとも言えない」「やや不満」「非常に不満」の回答者数に、各々+2点、+1点、0点、-1点、-2点を掛け合わせ、その合計を回答者数で割ったもの（平均点）を「満足度評価」として分析し、平成23年度調査以降9年間と今年度実施による結果の比較を行った。

※平均点による満足度の評価（凡例）



なお、前回結果との比較では、令和元年度に実施していない調査項目があるため、令和元年度に未実施の調査項目については、平成30年度の結果と比較した。

前回調査との平均点の比較

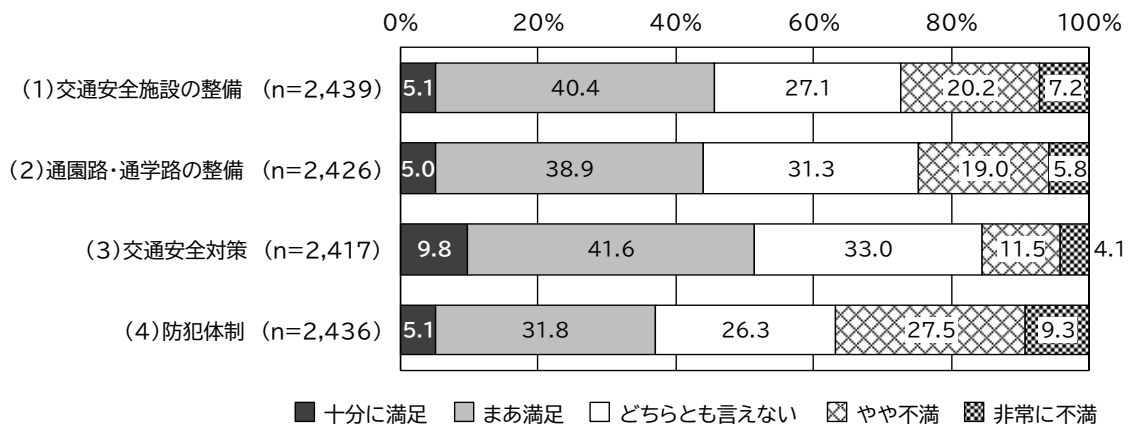
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	前回との差
安全性	1 交通安全施設の整備	0.09	-0.05	0.16	0.21
	2 通園路・通学路の整備	0.11	0.01	0.18	0.17
	3 交通安全対策	0.38		0.41	0.03
	4 防犯体制	-0.07		-0.04	0.03
利便性	5 窓口センター	0.46		0.53	0.07
	6 公園など	0.26	0.26	0.41	0.15
	7 学校施設のスポーツ開放	0.30	0.26	0.26	0.00
	8 コミュニティ施設	0.40	0.39	0.38	▲ 0.01
	9 スポーツ・レクリエーション施設	0.26	0.20	0.21	0.01
	10 公共交通	-0.04	-0.11	0.04	0.15
	11 自転車の利用のしやすさ	0.09	-0.02	0.08	0.10
快適性	12 環境美化衛生	0.38		0.35	▲ 0.03
	13 環境対策	0.14		0.16	0.02
	14 生活道路の整備	0.09		0.05	▲ 0.04
	15 自然環境の豊かさ	0.59	0.72	0.69	▲ 0.03
	16 景観整備	0.27	0.17	0.26	0.09
	17 下水道の整備	0.30	0.46	0.48	0.02

注記： は、令和元年度に実施していない調査項目

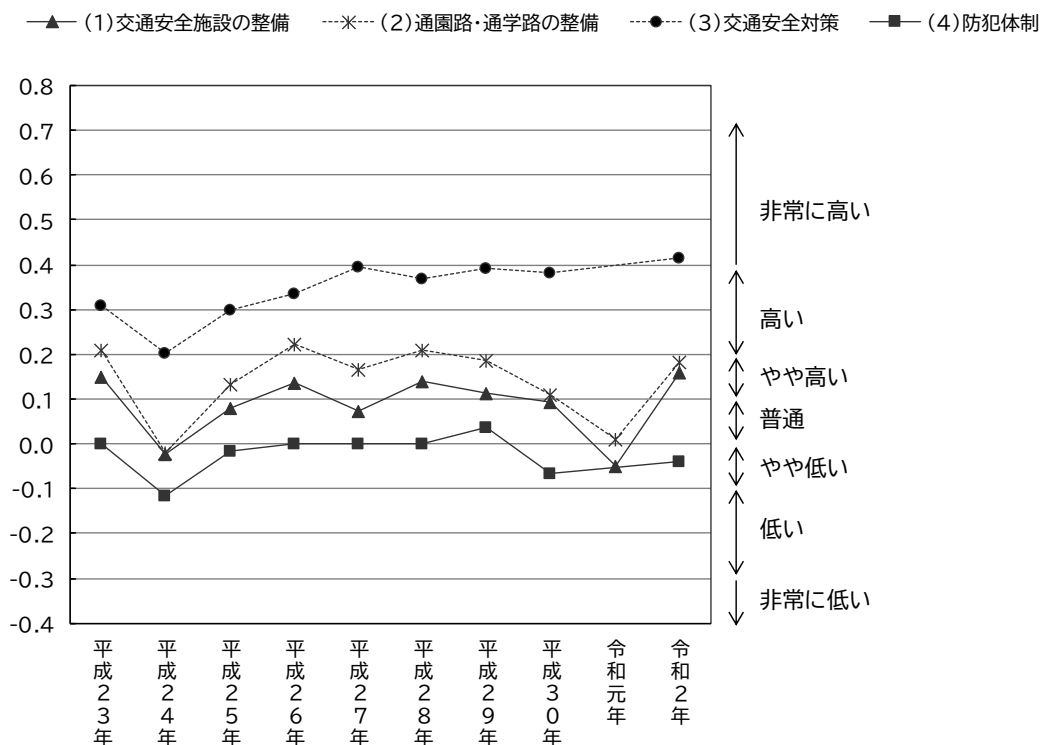
問45 お住まいの地区（小学校区）について、どの程度満足していますか。
（安全性：問45（1）～（4））

地域の生活環境の安全性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「交通安全対策」が51.4%と最も高く、次いで「交通安全施設の整備」（45.5%）が続いている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「防犯体制」が36.8%と最も高くなっている。



平成23年度以降10年間の満足度評価の比較（安全性）



注記：「(3)交通安全対策」、「(4)防犯体制」は、令和元年度調査で未実施

地域の生活環境についての満足度（安全性）

			満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価
安全性	1	交通安全施設の整備	45.5	27.4	0.16	3	やや高い
	2	通園路・通学路の整備	43.9	24.8	0.18	2	やや高い
	3	交通安全対策	51.4	15.6	0.41	1	非常に高い
	4	防犯体制	36.9	36.8	-0.04	4	やや低い

（1）道路照明・ガードレールなど交通安全施設の整備

全体の 45.5%が『満足』（「十分に満足」と「まあ満足」の合計で以下同じ）、27.4%が『不満』（「非常に不満」と「やや不満」の合計で以下同じ）と回答している。平均点は 0.16 で、満足度は安全性の 4 項目の中で 3 番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「やや高い」となった。

（2）通園路・通学路の整備

全体の 43.9%が『満足』、24.8%が『不満』と回答している。平均点は 0.18 で、満足度は安全性の 4 項目の中で 2 番目に高い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「やや高い」となった。

（3）放置自転車・違法駐車など交通安全対策

全体の 51.4%が『満足』、15.6%が『不満』と回答している。平均点は 0.41 で、満足度は安全性の 4 項目の中で最も高い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「非常に高い」となった。

（4）照明灯の整備など防犯体制

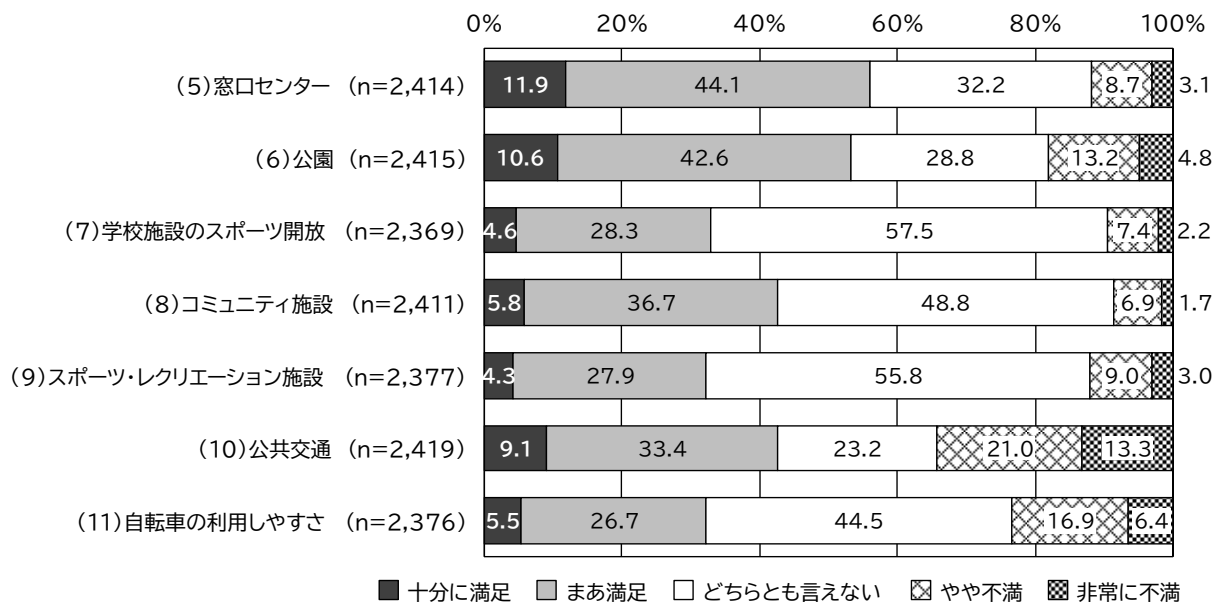
全体の 36.9%が『満足』、36.8%が『不満』と回答している。平均点は-0.04 で、満足度は安全性の 4 項目の中で最も低い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「やや低い」となった。

問45 お住まいの地区（小学校区）について、どの程度満足していますか。
（利便性：問45(5)～(11)）

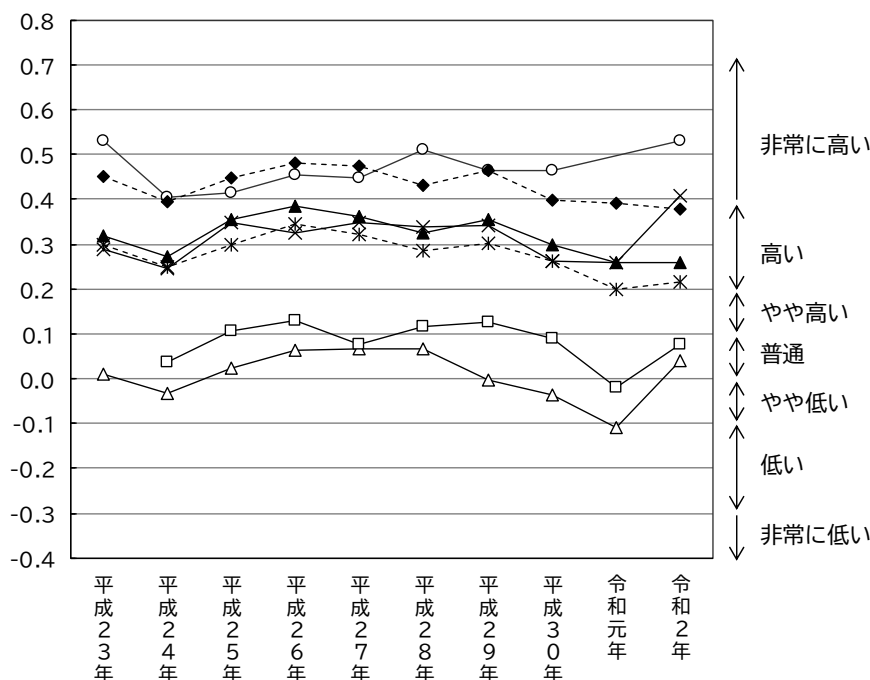
地域の生活環境の利便性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「窓口センター」が56.0%と最も高く、次いで「公園」(53.2%)、「コミュニティ施設」(42.5%)、「公共交通」(42.5%)が続いている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「公共交通」が34.3%と最も高くなっている。



平成23年度以降10年間の満足度評価の比較（利便性）

- (5)窓口センター
- (8)コミュニティ施設
- (11)自転車の利用のしやすさ
- × (6)公園など
- * (9)スポーツ・レクリエーション施設
- ▲ (7)学校施設のスポーツ開放
- △ (10)公共交通



注記：「(5)窓口センター」は、令和元年度調査で未実施

地域の生活環境についての満足度（利便性）

		満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価
利便性	5 窓口センター	56.0	11.8	0.53	1	非常に高い
	6 公園など	53.2	18.0	0.41	2	非常に高い
	7 学校施設のスポーツ開放	32.9	9.6	0.26	4	高い
	8 コミュニティ施設	42.5	8.6	0.38	3	高い
	9 スポーツ・レクリエーション施設	32.2	12.0	0.21	5	高い
	10 公共交通	42.5	34.3	0.04	7	普通
	11 自転車の利用のしやすさ	32.2	23.3	0.08	6	普通

（5）窓口センター

全体の56.0%が『満足』、11.8%が『不満』と回答している。平均点は0.53で、満足度は利便性の7項目の中で最も高い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「非常に高い」となった。

（6）公園など

全体の53.2%が『満足』、18.0%が『不満』と回答している。平均点は0.41で、満足度は利便性の7項目の中で2番目に高い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「非常に高い」となった。

（7）学校施設のスポーツ開放など

全体の32.9%が『満足』、9.6%が『不満』と回答している。平均点は0.26で、満足度は利便性の7項目の中で4番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（8）地区市民館・校区市民館などコミュニティ施設

全体の42.5%が『満足』、8.6%が『不満』と回答している。平均点は0.38で、満足度は利便性の7項目の中で3番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（9）地区体育館などスポーツ・レクリエーション施設

全体の32.2%が『満足』、12.0%が『不満』と回答している。平均点は0.21で、満足度は利便性の7項目の中で5番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（10）公共交通の利用のしやすさ

全体の42.5%が『満足』、34.3%が『不満』と回答している。平均点は0.04で、満足度は利便性の7項目の中で最も低い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「普通」となった。

（11）自転車の利用のしやすさ

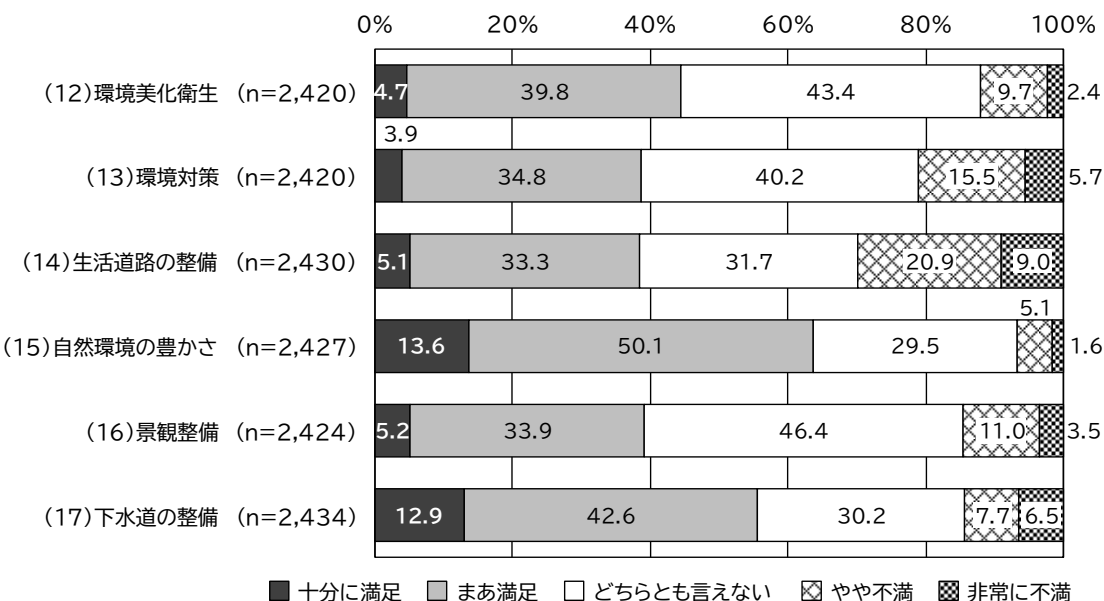
全体の32.2%が『満足』、23.3%が『不満』と回答している。平均点は0.08で、満足度は利便性の7項目の中で2番目に低い。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「普通」となった。

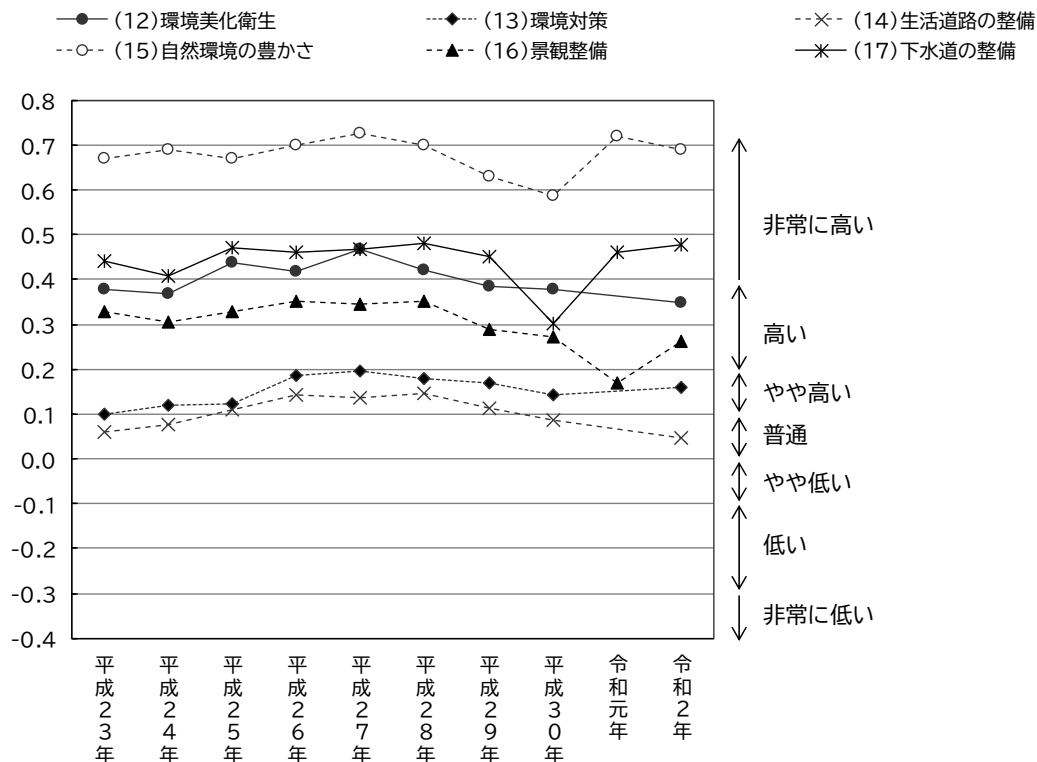
問45 お住まいの地区（小学校区）について、どの程度満足していますか。
（快適性：問45(12)～(17)）

地域の生活環境の快適性について、「十分に満足」、「まあ満足」と回答した人を合わせた割合は、「自然環境の豊かさ」が63.7%と最も高く、次いで「下水道の整備」(55.5%)、「まちをきれいにする運動など環境美化衛生」(44.5%)が続いている。

一方、「やや不満」、「非常に不満」と回答した人を合わせた割合は、「生活道路の整備」が29.9%と最も高くなっている。



平成23年度以降10年間の満足度評価の比較（快適性）



注記：「(12)環境美化衛生」、「(13)環境対策」「(14)生活道路の整備」は、令和元年度調査で未実施

地域の生活環境についての満足度（快適性）

			満足(%)	不満(%)	平均点	順位	評価
快適性	12	環境美化衛生	44.5	12.1	0.35	3	高い
	13	環境対策	38.7	21.2	0.16	5	やや高い
	14	生活道路の整備	38.4	29.9	0.05	6	普通
	15	自然環境の豊かさ	63.7	6.7	0.69	1	非常に高い
	16	景観整備	39.1	14.5	0.26	4	高い
	17	下水道の整備	55.5	14.2	0.48	2	非常に高い

（12）まちをきれいにする運動など環境美化衛生

全体の44.5%が『満足』、12.1%が『不満』と回答している。平均点は0.35で、満足度は快適性の6項目の中で3番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「高い」となった。

（13）騒音・悪臭・河川の浄化などの環境対策

全体の38.7%が『満足』、21.2%が『不満』と回答している。平均点は0.16で、満足度は快適性の6項目の中で2番目に低い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「やや高い」となった。

（14）道路・側溝など生活道路の整備

全体の38.4%が『満足』、29.9%が『不満』と回答している。平均点は0.05で、満足度は快適性の6項目の中で最も低い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「やや高い」となった。

（15）緑、自然環境の豊かさなど

全体の63.7%が『満足』、6.7%が『不満』と回答している。平均点は0.69で、満足度は快適性の6項目の中で最も高い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「非常に高い」となった。

（16）美しいまちづくりのための景観整備

全体の39.1%が『満足』、14.5%が『不満』と回答している。平均点は0.26で、満足度は快適性の6項目の中で4番目となっている。

前回調査との結果を比較すると、前回から上昇し、「高い」となった。

（17）下水道の整備

全体の55.5%が『満足』、14.2%が『不満』と回答している。平均点は0.48で、満足度は快適性の6項目の中で2番目に高い。

前回調査との結果を比較すると、前回と同様に、「非常に高い」となった。